

科目名	地域施設計画論	英語科目名	Community Facilities Planning
開講年度・学期	平成25年度・後期	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻(建築学コース)2年
授業形態	講義	必修 or 選択	選択
単位数	2単位	単位種類	学修単位(15+30)h
担当教員	尾立弘史	居室(もしくは所属)	建築学科棟2階
電話	0285-20-2835	E-mail	oryu@oyama-ct.ac.jp
授業の達成目標	授業達成目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件
1、地域のコミュニティ施設の配置方式が説明できる。 2、コミュニティ施設の代表である集会施設の計画方法を説明できる。		④	d(2-a) (g)
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
各テーマの理解度とその発表内容を設定水準で総合評価する。			
評価方法			
評価は各テーマに対する発表内容と随時提出させるレポートの内容により評価する。			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間
1. 地域施設計画とは	地域施設体系の復習		4
2. 地域施設の配置方式、規模算定	講義内容の復習及び課題のレポート作成		4
3. 集会関連施設の種類の	同上		4
4. 農村の集落レベルの集会所計画-1 (環境調査)	同上		4
5. 農村の集落レベルの集会所計画-2	同上		4
6. 農村の集落レベルの集会所計画-3	同上		4
7. 農村の集落レベルの集会所計画-4	同上		4
8. 農村の集落レベルの集会所計画-5	同上		4
9. 市町村レベルの集会所計画-1 (農産加工施設の併設、黒磯市)	同上		4
10. 市町村レベルの集会所計画-2 (トレーニングルームの併設)	同上		4
11. 市町村レベルの集会所計画-3 (トレーニングルームが中心となる、明野町)	同上		4
12. 市町村レベルの集会所計画-4 (漁協の併設、島の実例、三宅島)	同上		4
13. 市町村レベルの集会所計画-5 (農協の併設、川西町)	同上		4
14. 市町村レベルの集会所計画-6 (トレーニングルーム(柔道場)の併設、大里)	同上		4
15. コミュニティ施設(集会所計画)のまとめ	同上		4
自学自習時間合計			60
キーワード	地域、生活圏、コミュニティ、農村地域、機能、規模、配置		
教科書	特になし。必要に応じ随時プリント等を配布。		
参考書	図説集会所づくり		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	建築計画Ⅰ、建築計画Ⅱ、建築計画Ⅲ、都市・地区計画、空間計画原論		
現学年の関連科目	まちづくり論、地域設計1		
次年度以降の関連科目	居住地計画論、バリアフリー・デザイン論、文化財保存論		
連絡事項			
シラバス作成年月日 平成 25 年 2 月			